

校長室だより

令和6年度 まとめの1か月となりました

3月3日は桃の節句。季節は巡り、春の暖かさを感じる日と上着が必要な寒い日が交代でやってきました。文字通り「三寒四温」です。令和6年度もいよいよ最終の月。明日から3月になります。各学級、学年でもこの1年間をまとめる「ふりかえり」の活動をするようになります。

今年度も、保護者の皆様、地域の皆様には、本校教育活動にたくさんかかわっていただきました。3学期はフリー参観やマラソン大会、音楽発表会、10才のつどいなど、学年のまとめとなる時間を発表することができました。たくさんの保護者の方に成長した姿を見ていただけたことと思います。また、1年生は校区福祉委員の皆様、けん玉やこま回し、竹とんぼなどの昔遊びを教えてくださいました。「できるようにになりたい」と熱中する子がたくさんいました。本当にありがとうございました。

そして、地域サポート隊や地区委員さんの見守りのおかげで、今日まで登下校を安全に過ごすことができました。寒い日や雨の日も、子どもたちを温かく見守っていただき、本当にありがとうございました。これからも楠小学校をよろしく願いいたします。



漢字検定・算数検定 がんばりました

1月25日(土)に漢字検定、2月8日(土)に算数検定が実施されました。学校運営協議会で話し合われて実施した取り組みです。学校運営協議会委員の方に受付や監督をしていただいています。毎年、楽しみに参加する受験者が増えてきました。漢字検定は72名が、算数検定は31名が挑みました。帰り際に、「合格やったらいいな」「ちょっと感想を聞かせてくれた楠っ子がいました。参加者は、安堵感と達成感でいっぱいでした。力試しの良い機会を作っていただきありがとうございました。」



おおなわ大会

2月10日と13日におおなわ大会がありました。

楠っ子たちは、1月の走ろうタイムが終わると、おおなわ大会に気持ちを切り替えてチャレンジしていました。休み時間になると、声をかけ合い、学級みんなで運動場に出て練習していました。上級生は下級生の縄回しをします。下級生は上級生の応援を頑張ります。きょうだい学級がとても楽しそうに練習している場面をたくさん見るすることができました。失敗しても、励まし合ったり再度チャレンジしたりと、大会を通して心身ともに大きく成長したと思います。悔しい経験も大切な経験の一つです。その経験があったからこそ、成功の喜びは、計り知れないものとなっていました。みんなで熱中して最後まで頑張りました。学級新記録が出たクラスや久しぶりに、楠ギネスに認定されたクラスもありました。みんなおめでとう！